

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

香川県小豆島町

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	2億3194万円	1022万円
うち令和7年度 交付決定額	1億5907万円（69%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	7287万円（31%）	400万円（39%）
残額	0円（0%）	622万円（61%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆R7物価高騰対策緊急支援給付事業 事業費：1億3,350万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

食料品等の価格高騰により家計の圧迫が続いており、その影響は全町民に及ぶことから、全ての町民に対して1人あたり1万円を支給し、生活維持の支援を行う。

◆保育料及び3～5歳児給食費無償化事業 事業費：3,038万6千円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

0～2歳児にかかる保育所・認定こども園等の保育料及び3～5歳児にかかる幼稚園・保育所・認定こども園等の給食費を無償化することで、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を大きく受ける子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。

◆中学校生徒給食費無償化事業 事業費：1,904万8千円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

中学校の生徒にかかる給食費を無償化することで、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を大きく受ける子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。

事業者支援

◆第2次保健医療機関等物価高騰対策事業 事業費：3,300万円（R7補正を活用）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰により、公定価格により収入が固定化され厳しい経営環境にある医療機関や介護サービス事業所等に対して、小豆医療圏の医療・福祉サービスを維持するため、事業継続を支援する。

（基本額：100千円／施設、入院・入所加算：20千円／床、外来・通所加算：100千円／施設 等）

◆航路維持応援給付事業 事業費：1,200万円（R7&R8補正を活用）

中東情勢の悪化により、重油を燃料として運航する航路事業者の経費が増大し、厳しい経営状況にある町内フェリー事業者を支援し、航路の維持確保を行う。（200万円／フェリー1隻）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定